

新幹線駅を核とした人々の拠り所となる滞留空間づくり

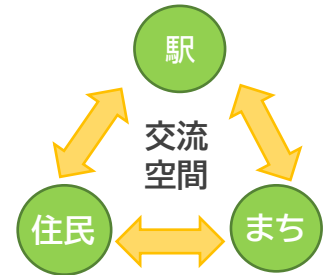
総合戦略の主な施策：新幹線駅を核とした人を惹きつける魅力あふれるまちづくり

寄附募集額 32,840千円

背景

長万部町では、北海道新幹線札幌延伸に向けて整備が進む長万部駅周辺開発において、住民及び来訪者の通常時の多目的滞留空間と災害時の緊急避難場所を駅高架下に確保することを検討しています。

将来、長万部町の顔となる新幹線駅を核として、商店街と駅、公共的な場を統合することにより滞留空間を生み出し、地域交流、観光交流、ビジネス交流等、様々な交流の機会を増やしていきます。長万部町の将来を支える地元高校や東京理科大学と連携しながら、回遊性の高い居心地の良い空間づくりを目指します。



地域課題

- ・資材・人件費等の建設費高騰による財源不足
- ・災害発生時の一時滞在場所の不足
- ・既存インフラの老朽化、交流機能の不足
- ・周辺に住民、利用者が交流できる施設が少ない

事業目的

- 住民の交流機能やイベント空間機能、避難空間としての防災機能など多機能に備えた新幹線駅高架下滞留空間の整備
- 滞留空間内に、子供から高齢者までが学習や仕事を行えるようにWiFi環境を整い、ある程度の静粛性を持った空間の整備
- 天候に左右されず、屋内で安全かつ安心して楽しく集うことができる子育て支援機能を整えた遊戯施設を整備
- 新幹線駅前周辺の区画整理や町内西側と東側を結ぶ自由通路の整備

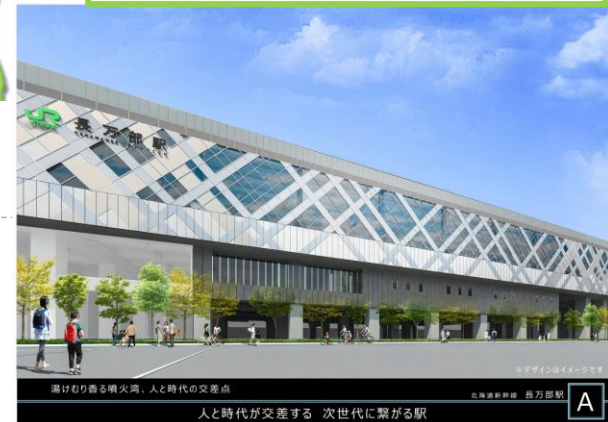
企業側のメリット

- ✓ 北海道長万部町と連携した地域・社会貢献事業への参画(実質負担10%)
- ✓ 北海道長万部町との共創パートナーシップの構築
- ✓ 企業名告知(PR)の実施
- ✓ 企業様と北海道長万部町が相互の発展に寄与する連携事業への展開
- ✓ 北海道長万部町長との対談



【北海道長万部町へのアクセス】

- ◇新千歳空港からJRで約2時間
- ◇函館空港から車で約2時間
- ◇札幌市から車で約2時間40分
- ◆北海道新幹線札幌延伸後は札幌～長万部間約39分を予定。東京からは約4時間を目標としています。



新幹線長万部駅デザイン推薦案